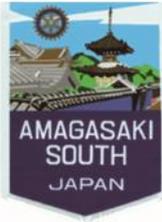


例会日: 木曜日 12:30~13:30 例会場: 尼崎市昭和通2丁目7番1号 都ホテルニューアルカイク
 毎月最終例会 18:30~19:30 事務局: 尼崎市昭和通2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター5階

TEL 06(6401)7573 FAX 06(6401)7590

URL <http://amagasaki-southrc.com/> E-mail amasrc@amagasaki-southrc.com

会長 山本 澄 / 幹事 川岸 邦充 / 広報委員長 吉田 哲也



VOL.31 No.9 2018-2019

Today's Program

9 月 6 日 (第 1448 回例会)

「 5年間の医師会長を終えて 」

黒田 (佳) 会員

Next Program

9 月 13 日

「 」

六島 会員

前回(8月30日)の報告

1. ビジター紹介

西原忠彦氏 (小島会員紹介者)



2. 会長の時間

前々回、内航機運と小型船舶の利活用について、とりわけ大規模災害時での活用を踏まえて「海のみち」と清掃船についての考えをお聞きいただきました。

さて、日本は四方を海に囲まれた島国です。とても心配していることがあります。

現在、日本の大学における海洋学部の中で造船系は全部で国公立・私学を含めて8校だけです。

- (1) 大阪大学工学部 (地球総合工学科 船舶海洋工学科)
- (2) 大阪府立大学工学部 (海洋システム工学科)
- (3) 九州大学工学部 (地球環境工学科 船舶海洋システム工学コース)
- (4) 東海大学海洋学部 (船舶海洋工学科と航海工学科で構成)
- (5) 東京大学システム創成学専攻 (海洋技術環境学専攻・システム創成学専攻)
- (6) 長崎総合科学大学工学部 (船舶工学科)
- (7) 広島大学工学部 (第四類 輸送機器環境工学プログラム)
- (8) 横浜国立大学 理工学部 (建築都市・環境系学科 海洋空間のシステムデザイン EP)

これら8校のそれぞれの専門課程に在籍する学生数は正確には把握できていませんが、文科省の学校統計資料で見ると、工学系学部入学者で平成26年度国立大学入学者数(29,273人)うち船舶工学は0.23%≒673人 公私立大学入学者数(61,103人)うち船舶工学は0.00%、0人というのが現状として浮かび上がってきます。この分野が海外技術者に依存するような時代になるのか、将来の造船を見通すと人づくりに課題があるように思います。

何とかならないものかと憂慮しているのは私だけでしょうか。

少しでも、船に関心を持ってもらいたい、将来の海洋日本を確たるものにしていきたいとの思いからでしょうか、皆さんにお配りさせていただいたのは、全国小学校社会科研究協議会推薦の(まんが、地球にやさしく産業と暮らしを運ぶ(これが内航海運だ))という小冊子です。

小学生の時代から、日本の置かれている地理的な状況(四方を海に囲まれて)を理解して、将来、海運、船舶、造船、といった分野に興味を持ってもらいたい、という全国小学校社会科研究協議会の皆さんの悲痛の叫びに聞こえます。

うちの子供は、あるいは孫は、天才かもしれないと仰っている、思っている皆さん、ぜひ、読ませてあげてください。

そして、将来この小冊子を読んだ子供の中から、海運、船舶、造船、といった分野に、興味を持って、進んでくれる子供たちが増えてくれることを祈っています。



造船系の大学では、様々な研究が進んでいます。

大海原を航海する外航船の大型船舶であろうが、沿岸部や内海、湖、河川を航行する中小船舶、漁船、さらには手漕ぎの小型の舟であっても、その開発・設計と建造、さらには航行させるには、航海・航行に必要なあらゆる条件を読み解き、解析し、安全で安心と信頼できる船舶の技術と機能の開発に加えて、経験と修練を積み重ねていくことが求められています。

又、安全で有用な船を設計・建造に重要な3大要素は「Speed・速さ」「Strength・強度」「Stability・安全性と復元性」と言われています。

「Speed・速さ」：「流体力学」という科目で船を取り巻く液体の力学の基礎を学び、この流体力学に続いて「推進」「抵抗」などのキーワードを含んだ分野を学びます。

「Strength・強度」：「材料力学」という科目から学ぶことになり、巨大な建造物としての船の強度の基礎を、この「材料力学」で学びます。続いてこの材料力学の延長で、「強度」「構造」などのキーワードを含んだ科目を勉強することになります。

「Stability・安全性・復元性」：船の安定性、復元性に関わる内容は、造船系の大学のみならず用意されており、「静力学」とか「復原」などのキーワードを含んだ科目から学ぶことになり、この科目に続いて、「運動」とか「波浪」といったキーワードを含んだ科目を勉強していきます。何とか小学生の子供たちの中から一人でも二人でも興味を持ってもらいたいと思います。

話は変わりますが、重厚長大型のモノ作りから軽薄短小のモノづくりへ、さらには低付加価値から高付加価値へという産業構造の変化に伴い、輸送時間の短縮化や高速化を求める陸海空の輸送システムが大きく変化されつつあるといわれています。

海外との物資移動にかかわる外航海運と国内の移動にかかわる内航海運の役割と機能の違い。

海外資源に依存せざるを得ない日本の経済体質、中でも食糧品の60%、エネルギーの80%を海外からの外航海運に依存しています。

こうした経済環境の中で物流において、生産地から消費地までの全体最適化をめざすというロジスティックの研究も時代の変化に伴いどう変化していくのかを絶えず分析研究を深めていく必要があります。

また、多様な海洋資源の開発に伴う漁業関連船舶や深海資源や採掘・輸送に携わる船舶、さらには地球観察や宇宙観察に対応する洋上の科学船の開発運行、災害時のみならず大小約6,000を超える日本の島々、中でも有人島を巡る病院船など民生レベルの開発の必要性や造船ニーズがまだまだ存在するものと推察しております。

モノづくりを支える科学技術開発とモノづくりの現場で日々起きる様々な変化(Change)を着実に捉えるための情報を把握し、より進化させ、正確で精密なモノづくりを進める、新たなチャレンジ(Challenge)を通じて、chanceを作り出す。

Be The Inspirationを具現化できるよう精進していきたいと思っております。

3. 幹事報告

○マイロータリーへの登録をありがとうございます。今日70.27%になっております。

又、フォローして最終的には100%で月報に載ろうと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

4. 委員会報告

○親睦活動委員会 島谷委員長

来週9月6日、7時から新入会員歓迎会を味楽園で開催の予定です。

1人でも多くの方にご参加頂きますようお願い致します。

○10月27、28日は南淡路RCの皆さんとの交流会です。多分、27日(土)野球と宴会、28日(日)はゴルフという流れになっておりますので、皆さんご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

○11月16日(金)、17日(土)に親睦旅行を予定しております。金曜日は1日赤穂の街を散策し、小島さんの大阪油脂工業㈱の工場見学をさせて頂きます。メインは16日ですが、その日に帰るか宿泊して17日に帰ってくるか、皆さんの意見をお聞きしながら決めていきたいと考えております。

5. 同好会報告

○野球同好会 島谷会員

来週9月7日(金)16時から小田南公園で野球の練習を行います。

この練習は10月の南淡路RCとの野球大会に向けての練習ということになりますので時間のある方は、ひやかしても結構ですでお越し下さい。

6. 出席報告

会 員 数	37名 出席対象者数34名 出席者数20名 欠席者数14名 出席率58.82% 前々会補正78.38%
本 日 の 欠 席	藤川、武田、平井、波多、畑、平川、宏林、小島、近藤、越智、六島、芝、杉村、山中、吉田、黒田(俊)、安田、各会員
メ ー キ ャ ッ プ	武田、平井、小島、越智、各会員

7. 9月のロータリーレート 1ドル=112円



8. スピーチ

「 アンコールワットを訪ねて
with内藤、釜田、奥 in2012 」
中田 会員

\$ ニコニコ BOX \$

- * 残暑がきびしいです。もう少しだと思います。がんばりましょう。…………… 山本（澄）会員
- * 西原さんようこそお越し下さいました！ …………… 川岸 会員
- * 日曜日に息子2人とゴルフしました。2人とも飛距離で負けました。(泣) …………… 川口 会員

\$ フレンドシップ BOX \$

- * 次回9月6日は復活会員、歓迎会が予定されています。盛り上げて楽しみましょう。…………… 山本（澄）会員
- * 残暑お見舞申し上げます。…………… 川岸 会員
- * 福田さん先日のゴルフごちそう様でした。…………… 内藤 会員
- * 8/28(火)8/29(水)と1泊2日で業界の集まりで、
広島カントリークラブの西条コースと八本松コースをプレーしてきました。
8/28 はすごい雷雨で1時間半も中断してしまい、プレーどころではありませんでした。…………… 山本（正）会員
- * 9月1日、尼崎クラブ「古寺探訪の会」貴船、鞍馬行たのしみになっています。
参加の皆様よろしくお願い致します。…………… 池 邊 会 員
- * 西原さんようこそ、先週は休んでごめんなさい。…………… 徐 会 員
- * 本日は卓話の時間を頂きました。ありがとうございます。よろしく願います。…………… 中田 会員
- * 先週休みで申し訳有りません。…………… 川 口 会 員

